

自然に優しい、健康にやさしい糸島ブランドを目指す

糸島市 バイオマス産業都市 セミナー

平成29年

7/20

木曜日

13:30

～

15:30

バイオマスと農業の発展

糸島市伊都文化会館
多目的ルーム



健康を支える農産物・食品・レストランなどのフードチェーンのブランド力は、「エコな仕組み」が下支えしています。糸島市には優れた農産物や畜産物が豊富にあり、県内消費者からの信頼を得ており、このブランド力を循環型農業の実施、再生可能エネルギーの導入、消化液の活用で一層強化することを目指し、2016年に関係7府省（内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省）が共同で推進している「バイオマス産業都市」に認定されました。



この計画では、再生可能エネルギーをつかった「ご当地電力」や、資源リサイクルの有機肥料をつかった「有機農業」、高齢者や障害者の「雇用拡大」をすすめる六次産業を目指しています。バイオマスエネルギーを地域で生かす実践を行っている各分野の代表者を招き、バイオマスによる地域ブランド化の推進方法についてご講演いただきます。

プログラム

1 来賓あいさつ

糸島市長

月形 祐二 氏

2 講演 「畜産自治体のバイオガス施策」

バイオマス産業都市連絡協議会 会長
興部町長

碓 一寿 氏

3 講演 「バイオガスの課題と解決手法」

帯広畜産大学 教授

梅津 一孝 氏

4 事例発表「バイオガス農家のすすめ」

社会福祉法人 土幌愛風会 理事長
土幌町 鈴木牧場

鈴木 洋一 氏

5 ディスカッション「循環型農業と糸島ブランド」

コーディネーター：バイオマスリサーチ(株)

菊池 貞雄 氏

講師プロフィール



磯 一寿 氏
興部町長



梅津 一孝 氏
帯広畜産大学
教授



鈴木 洋一 氏
士幌町
鈴木牧場

酪農家であり、町議会議員から町長に出馬し、現在4期目。2009年に「バイオガスサミット in おこっぺ」を開催し、新エネルギービジョン、バイオマス産業都市構想を策定。行政がバイオマスのマスタープランを作成し、酪農家などの民間事業者と連携し事業を進めている。4,000人の町でありながら、5件あるナチュラルチーズ工房のブランド力を向上させ豊かな酪農地帯を創り出す。

1958年北海道旭川市生まれ。1984年帯広畜産大学畜産学研究科修了。帯広畜産大学畜産学部助手、帯広畜産大学畜産学部助教授を経て、2007年より帯広畜産大学大学院畜産学研究科教授。専門分野は畜産衛生工学、バイオマスエネルギー変換工学、畜産環境工学。帯広市環境審議会会長、地域新エネルギービジョン策定委員会委員長等を歴任。

1942年北海道士幌町生まれ。1961年野幌機農高等学校卒業。1963年、米国イリノイ州にて2年間最新の酪農経営を学び、帰国後父より経営移譲、22歳で経営者となる。酪農業においても常に周囲の規範となる先進的な農業経営を実践し、2005年には日本農業大賞を受賞、士幌農業の発展はもとより、北海道酪農の近代化に貢献する。

会場アクセス

糸島市 伊都文化会館 多目的ルーム

住所：〒819-1119
福岡県糸島市前原
東2丁目2-7
電話：092-323-1128



お問い合わせ

アサヒ商事株式会社
担当：花田

● TEL：
092-324-0262

参加申込欄

必要事項をご記入の上、
FAXにてお申込みください。

FAX：092-322-0262
(アサヒ商事株式会社 担当：花田)

お名前		所 属	
連絡先	TEL： ()		
お名前		所 属	
連絡先	TEL： ()		